

令和元年度北海道地区学会における発表申し込みについて

令和元年度北海道地区学会において、発表を希望される方は発表申込書と発表要旨を下記により提出願います。

他学会において既に発表されたものは受付け致しません。

発表は、一人1題に限らせて頂きます。ただし、共同研究者となることには特に制限はありません。

地区学会参加者は発表者も含め参加登録が必要です。地区獣医師会に期日までに事前登録をしてください。期日以降は当日登録料となり料金が高くなります。

記

(1) 発表要旨提出期限

発表申込書：令和元年6月7日(金) 所属地区獣医師会必着

発表要旨：令和元年6月10日(月) 北獣本部必着

(2) 発表申込書および発表要旨の作成

発表希望者は予め所属地区獣医師会へ申し込みください。

発表希望者は、定められた様式（下記よりダウンロード）により発表申込書と発表要旨を期日までに提出願います。

発表は一人1題とします。（共同発表者の立場であれば、この限りではありません）

発表要旨は、北海道獣医師会雑誌8月号（学会発表要旨特集号）に掲載しますので、下記作成要領に留意のうえ作成願います。

発表者も参加費が必要となります発表申込みと併せて地区獣医師会に事前参加登録をしてください。当日参加登録は登録料金が高くなりますので注意をしてください。

[申込書ダウンロード](#)

[要旨様式ダウンロード](#)

【発表申込書】

- ① 太枠内のみ楷書で丁寧にご記入下さい。
- ② 動画を利用する場合、事前申し込み者に限りPC持込みを可能としますので、その場合は動画利用に丸印を付けて下さい。
- ③ 発表者、共同研究者の氏名には必ずフリガナを付し、所属の支部名をご記入下さい。
なお、北海道獣医師会の会員でない方は、獣医学生、大学院生・研究生（獣医師資格を持つ）、動物看護学生、一般（研修医を含む）の区別をご記入下さい。
- ④ 申込者の連絡先住所が勤務先の場合は、必ず勤務先名もご記入下さい。

- ⑤ 申込書はE-mailによる添付、ファックス、郵送等により6月7日(金)までに所属地区獣医師会事務局宛送付下さい。

発表要旨受領漏れのチェックを二重に行うため、要旨の送付先と分けていますので、ご協力願います。

【要旨作成要領】

- ① 演題のフォントはMSゴシック太字、11ポイント、所属、氏名はMS明朝、10.5ポイント、本文はMS明朝、9ポイントとしてください。
- ② 本文は、【はじめに】、【材料および方法】、【成績】、【考察】などの見出し表示で区分してください。
細分化して項目ごとに記述する場合は、片カッコを用いて1)、2)、3)・・・としてください。
- ③ 本文の字数は必ず1,000字以内としてください。
書式統一のため、編集委員会で修正することがあります。
- ④ 発表要旨のファイル名は、発表を希望する学会を区分する1字、産、小、公のいずれかを記した後、発表者氏名(フルネーム)および所属(略名)を漢字で記したものとして下さい(厳守)。
例 産：青山太郎(十勝NOSAI)
小：青山花子(札幌犬猫病院)
公：赤坂次郎(早来食肉衛検)

(3) 発表要旨の送付方法

E-mailの添付ファイルとして、hokuju00@poplar.ocn.ne.jp宛に送付願います。

メールの件名には、「発表要旨送付【産・小・公のいずれかを記した後、発表者氏名】」を必ず記載願います。

例 発表要旨送付【産：北獣太郎】

(E-mailが使用できない場合はCD、USBメモリーなどの電子媒体で送付下さい。)

(4) 発表要旨の提出締め切り

発表要旨の提出締め切りは、令和元年6月10日(月)(北海道獣医師会本部事務局必着)とします。

(5) 北獣会員外の発表について

会員外の発表者は、下記の発表負担金を事前登録期限7月31日(水)までに参加費

とあわせて北獣本部へお支払い下さい。

なお、会員外の学生や研修医が発表する場合の発表負担金および参加費は、必ず会員である指導教員が取りまとめ所属する地区獣医師会へお支払い下さい。

共同研究者（発表者以外）の場合、発表負担金支払いの必要はありません。

発表負担金

学生 A（大学院生、研究生等で獣医師資格を有する非会員：審査対象外）	3,000 円
学生 B（獣医学部学生：奨励賞対象）	3,000 円
学生 C（動物看護学生：奨励賞対象外）	3,000 円
一般（獣医師資格を有する非会員、給料を受給する研修医で非会員。非獣医師：審査対象外）	20,000 円

(5) 動物看護学生の発表について

動物看護の学生が発表することは認めることとしますが、以下の3点を満たすことが必要ですので、ご留意願います。なお、学生の優秀な発表に贈られる奨励賞の対象とはなりませんので承知おき下さい。

- 獣医学、獣医療に関する発表であること
- 学術的に一定のレベル以上であること
- 北獣会員である教員の指導を受けていること